# 第123回研究倫理審査委員会【議事要旨】

開催日時 : 令和4年9月8日(木) 13:30 ~14:10

場 所: Zoom により開催

出席委員 : (外部委員) ☑飯塚 雄一 委員

口秦 美恵子 委員(ご欠席)

☑真玉 保浩 委員

(内部委員) ☑大塔 美樹 委員長

☑中川 忠彦 副委員長☑小田 美紀子 委員

☑橋本 由里 委員

口平井 由佳 委員(ご欠席)

(記録) 錦織 彩 (事務部管理課)

#### 議題

#### 1. 下記申請書1件の審査

No. 371

申請者:荒井 恵美子

課題名:地域食材の栽培から献立作製、調理、喫食までの一元化した食育手法の開発

### 結果:【条件付き承認】

結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で 確認させていただきたい。

## ①研究計画書について

- ・研究スケジュールを記載すること(大枠が把握できるように)。
- ・研究資金源を記載すること。
- ・調理、喫食の際のコロナ対策を記載すること。
- ・研究終了時の結果公表について記載すること。
- ・研究により得られる結果等の研究対象者及び研究協力機関への説明方針を記載すること。
- 研究対象者がどういう方を指すのか、記載すること。想定される人数、規模等も記載すること。

### ②依頼文について

- ・想定される研究対象者ごとに、依頼文、アンケートを分けること。
- ・宛名を追記すること(研究対象者様など)。
- ・冒頭に導入となる自己紹介文を入れること。
- ・同意撤回のタイミングについて、具体的に記載すること(申請書、計画書にも同様に 記載すること)。
- ・研究実施場所である島食の寺子屋、たぐちファームへの研究協力の依頼も行うこと。
- ③同意書・同意撤回書について
- ・枠外左上の「例:」「フォーマット」という文言は削除すること。

④アンケートについて

・記名が必要かどうか、匿名化の方法・時期とあわせて検討すること(申請書、計画書にも具体的に記載すること)。

### 2. 迅速審査で承認した申請書6件の報告

以下の6件について、迅速審査で承認された旨、大 公委員長から報告があった。

① No. 358変更 審査日:令和4年8月2日

申請者: 石原 愛弓

課題名: 初経前後の子を養育する母親のパーソナリティ特性と月経随伴症状の関連

② No. 365 審查日:令和4年8月2日

申請者: 安部 史子

課題名: 看護組織における看護師間のケアリングの様相

③ No. 372 審查日: 令和4年8月4日

申請者: 松本 祐香

課題名: 看護大学生の自己教育力に関する縦断研究

④ No. 346変更 審査日: 令和4年8月10日

申請者: 石原 愛弓

課題名: 母親が中学生の娘に行う家庭内月経教育の実際-月経随伴症状に着目して-

⑤ No. 367 審查日:令和4年8月10日

申請者: 若林 美佐子

課題名: 介護老人福祉施設における中高年従事者の腰痛予防

~「従事者のためのヒヤリ・ハットプログラム開発」に向けた予備調査~

⑥ No. 369 審査日:令和4年8月10日

申請者: 小田 美紀子

課題名: 健康寿命延伸を目指した住民主体の地区活動評価指標と地域や行政の役割

~ 以上~

議事記録者名(事務部管理課:錦織 彩)